

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成27年12月3日(2015.12.3)

【公表番号】特表2014-528486(P2014-528486A)

【公表日】平成26年10月27日(2014.10.27)

【年通号数】公開・登録公報2014-059

【出願番号】特願2014-535977(P2014-535977)

【国際特許分類】

A 6 1 K	45/00	(2006.01)
A 6 1 P	25/28	(2006.01)
A 6 1 K	31/4418	(2006.01)
A 6 1 K	31/192	(2006.01)
A 6 1 K	45/06	(2006.01)
A 6 1 K	9/14	(2006.01)
A 6 1 P	25/18	(2006.01)
A 6 1 P	25/22	(2006.01)
A 6 1 K	31/517	(2006.01)
A 6 1 K	31/4439	(2006.01)
A 6 1 K	31/427	(2006.01)
C 0 7 D	213/80	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	45/00
A 6 1 P	25/28
A 6 1 K	31/4418
A 6 1 K	31/192
A 6 1 K	45/06
A 6 1 K	9/14
A 6 1 P	25/18
A 6 1 P	25/22
A 6 1 K	31/517
A 6 1 K	31/4439
A 6 1 K	31/427
C 0 7 D	213/80

【手続補正書】

【提出日】平成27年10月14日(2015.10.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

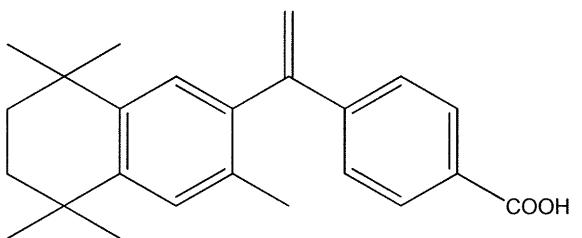
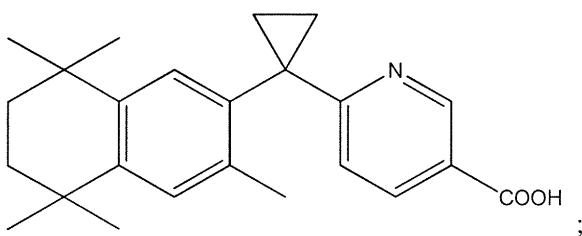
【請求項1】

対象における精神医学的障害または認知発達障害を治療する方法であつて、前記対象に、治療有効量の少なくとも1種のR X Rアゴニストを投与して、前記精神医学的障害または認知発達障害を治療することを含む方法。

【請求項2】

前記R X Rアゴニストが：

## 【化1】



または薬学的に許容されるその塩を含む、請求項1に記載の方法。

## 【請求項3】

前記RXRアゴニストと組み合わせてPPARアゴニストを投与することをさらに含む、請求項1に記載の方法。

## 【請求項4】

前記PPARアゴニストがチアゾリジンジオンまたはその誘導体を含む、請求項3に記載の方法。

## 【請求項5】

前記PPARアゴニストが、(+)-5-[4-[(3,4-ジヒドロ-6-ヒドロキシ-2,5,7,8-テトラメチル-2H-1-ベンゾピラン-2-イル)メトキシ]フェニル]メチル]-2,4チアゾリジンジオン；5-[4-[(2-(5-エチルピリジン-2-イル)エトキシリル)ベンジル]チアゾリジン-2,4-ジオン；5-[4-[(1-メチルシクロヘキシリル)メトキシ]ベンジル]チアゾリジン-2,4-ジオン；(シグリタゾン)；4-(2-ナフチルメチル)-1,2,3,5-オキサチアジアゾール-2-オキシド；5-[4-[(2-[(N-(ベンゾオキサゾール-2-イル)-N-メチルアミノ]エトキシ)ベンジル]-5-メチルチアゾリジン-2,4-ジオン；5-[4-[(2-[(2,4ジオキソ-5-フェニルチアゾリジン-3-イル)エトキシ]ベンジル]チアゾリジン-2,4-ジオン；5-[4-[(2-[(N-メチル-N-(フェノキシカルボニル)アミノ]エトキシ)ベンジル]チアゾリジン-2,4-ジオン；5-[4-[(2-フェノキシエトキシ)ベンジル]チアゾリジン-2,4-ジオン；5-[4-[(4-クロロフェニル)エチルスルホニル]ベンジル]チアゾリジン-2,4-ジオン；5-[4-[(3-(5-メチル-2-フェニルオキサゾール-4-イル)プロピオニル]ベンジル]チアゾリジン-2,4-ジオン；5-[4-[(3-ヒドロキシ-1-メチルシクロヘキシリル)メトキシ]ベンジル]チアゾリジン-2,4-ジオン；5-[4-[(2-フェノキシエトキシ)ベンジル]チアゾリジン-2,4-ジオン；5-[4-[(4-メチル-2-フェニルオキサゾール-4-イル)エトキシリル]ベンジル]チアゾリジン-2,4-ジオン；5-[4-[(2-[(2-ナフチルメチル)ベンゾオキサゾール]-5-イルメチル]チアゾリジン-2,4-ジオン；5-[4-[(2-[(2-ナフチルメチル)ベンゾオキサゾール]-5-イルメチル]チアゾリジン-2,4-ジオン；5-[4-[(2-[(2-ナフチルメチル)ベンゾオキサゾール]-5-イルメチル]チアゾリジン-2,4-ジオン；5-[4-[(2-[(N-ベンゾオキサゾール-2-イル)-N-メチルアミノ]エトキシ)ベンジル]チアゾリジン-2,4-ジオン；5-[4-[(2-フェニルオキサゾール-4-イル)プロピオニル]ベンジル]チアゾリジン-2,4-ジオン；5-[4-[(5-メチル-2-フェニルオキサゾール-4-イルメチル)ベンゾフラン-5-イルメチル]オキサゾリジン-2,4-ジオン；5-[4-[(2-[(N-メチル-

N - ( 2 - ピリジル ) アミノ ] エトキシ ] ベンジル ] チアゾリジン - 2 , 4 - ジオン ; および 5 - [ 4 - [ 2 - ( N - ( ベンゾオキサゾール - 2 - イル ) - N - メチルアミノ ] エトキシ ] ベンジル ] オキサゾリジン - 2 , 4 - ジオンからなる群から選択される少なくとも 1 種の化合物または薬学的に許容されるその塩を含む、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記対象に L X R アゴニストを投与することをさらに含む、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 7】

前記 R X R アゴニストが微粉化された形態のものである、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 8】

前記精神医学的障害または認知発達障害が、自閉症スペクトラム障害、精神病、統合失調症、不安、気分障害、注意欠陥 / 多動性障害、行動障害、およびダウン症候群からなる群から選択される、請求項 1 に記載の方法。